



君の世界に芽生えるものは

くおんじゅく

久遠塾

vol. 52

久遠塾 ☎ 080-2182-1379 13:00~21:00
メールアドレス shiranuka.kuon@gmail.com

久遠塾 塾長

みなぞえ えいじ
皆添 英二

夏休み中に夏期講習を実施

①公務員試験受験者向けに白糠高校と共催で夏期講習を実施しました。1次の筆記試験で出題される教養試験は全20科目。その中で出題数が多い「数的推理」や「判断推理」をメインに講習を行いました。

3年生の受験者には、数的・判断推理の頻出分野を中心に問題演習と過去問を解くことをしました。



公務員試験対策講習の様子

2年生も公務員試験対策講習に参加し、例題と練習問題、過去問をやりました。最初は「うわ…、この問題何言っているのかわからない」というような生徒の声もありましたが、問題に取り組むうちに少しずつ慣れてきたようです。

夏期講習でやった公務員試験対策講習を、休み明けも平日の放課後に実施しようと考えています。

②同じく夏期講習で、3年生向けに釧路公立大学の「学校推薦型選抜公募制B」で課せられる小論文対策を行いました。

まず、昼頃に塾で課題を渡し、翌日提出。その日の内に添削し、模範解答等の指導資料を作成します。さらに、その翌日は資料を用いて指導。終了後に次の課題を渡し、というサイクルで行いました。

釧路公立大学の小論文は「60分以内に、たて書き600字以上800字以内で●●について述べよ」というような「自由論述」の問題が出されるのですが、不定期（7年に1度程度の割合）で「課題文式（新聞記事等を読んで論述する）」の問題が出されています。課題文式は筆者の意見を踏まえて論述するため、とても難しいのですが、来年度の入試は、その約7年の周期に当たってはいいかもしれません。しかし、課題文式を無視するわけにも行かず、その対応のため、本文1000字要約とそれに付随した設問を解いた上で、出題傾向に則ったオリジナルの論述問題を解く、という取り組みを行いました。もちろん、この課題文式が自由論述にも役立つことは言うまでもありません。

現在、生徒たちはかなり苦戦しています。試験日は11月22日。それまでには仕上がるよう久遠塾で精いっぱい支援していきます。

前期末考査へ向けて

8月末から9月初旬にかけて、長く夏日も過ぎ去ろうかという天候とは対照的に、久遠塾内は期末考査へ向けた生徒の熱量で溢れています。

特に1年生は入学後初の定期考査ということもあり、塾の利用率が高く、真剣な眼差しで学習に励んでいます。2年生は数学や簿記、情報といった科目に取り組んでいる割合が多く、今までよりも専門性のある分野への学習に苦戦しながら取り組んでいます。3年生は考査学習と並行して就職試験に向けての学習や履歴書の作成をしており、高校生活で一番忙しい時期を過ごしています。

私たち塾スタッフは、生徒自らが見つけ、目標に向かって取り組む姿勢を継続していくことが大切だと考えています。久遠塾として、その一助となるよう今後も努めていきます。



期末考査へ向けて、夕方から夜まで久遠塾で学習に励む生徒たち